

西宮市医師会看護専門学校 自己点検・自己評価

○自己点検・自己評価の経緯と概要

2003年に看護師等養成所の教育活動に関する自己評価指針が示され、本校においても教育の質向上に向け、2004年度より自己点検・自己評価委員会を立ち上げ、厚生労働省の自己評価指針¹⁾をもとに自己点検・自己評価への取り組みをはじめました。

指針をもとに約10年自己評価活動に取り組んできた結果、授業運営にかかわる教育課程経営や教授学習評価過程に関する評価は、ほぼすべての項目が高い評価となっています。しかし、国際交流、研究に関して評価点は低いままで経過していました。そこで、本校の厚生労働省の自己評価指針をそのまま使用することが本校の教育理念に合致しているのかを含め、本校の自己点検・自己評価のありかたについて改めて見直し、自己点検・自己評価委員会において本校の教育理念を基本に、厚生労働省の自己評価指針¹⁾、文部科学省の「専修学校における学校評価ガイドライン」²⁾も参考にしながら、本校の自己点検・自己評価指針を作成しました。

本校は西宮市医師会定款に示す医療技術者の養成に関する事業を受けて運営されており、地域に密着した看護サービスが提供できる看護の実践者を育成することにあると教育理念にあげおり、教員の研究活動より学生の教育活動に重点がおかれるのは当然であると考え、これまで、一つのカテゴリーとして取り扱っていたカテゴリーIX「研究」については、教育活動の充実に関する下位項目ととらえ、評価カテゴリーを整理しました。その結果、平成27年度より評価指針を6カテゴリーに整理し、カテゴリーごとに下位項目、評価内容を作成し、評価しています。平成29年度について評価指針に沿って自己評価を実施しましたので報告します。

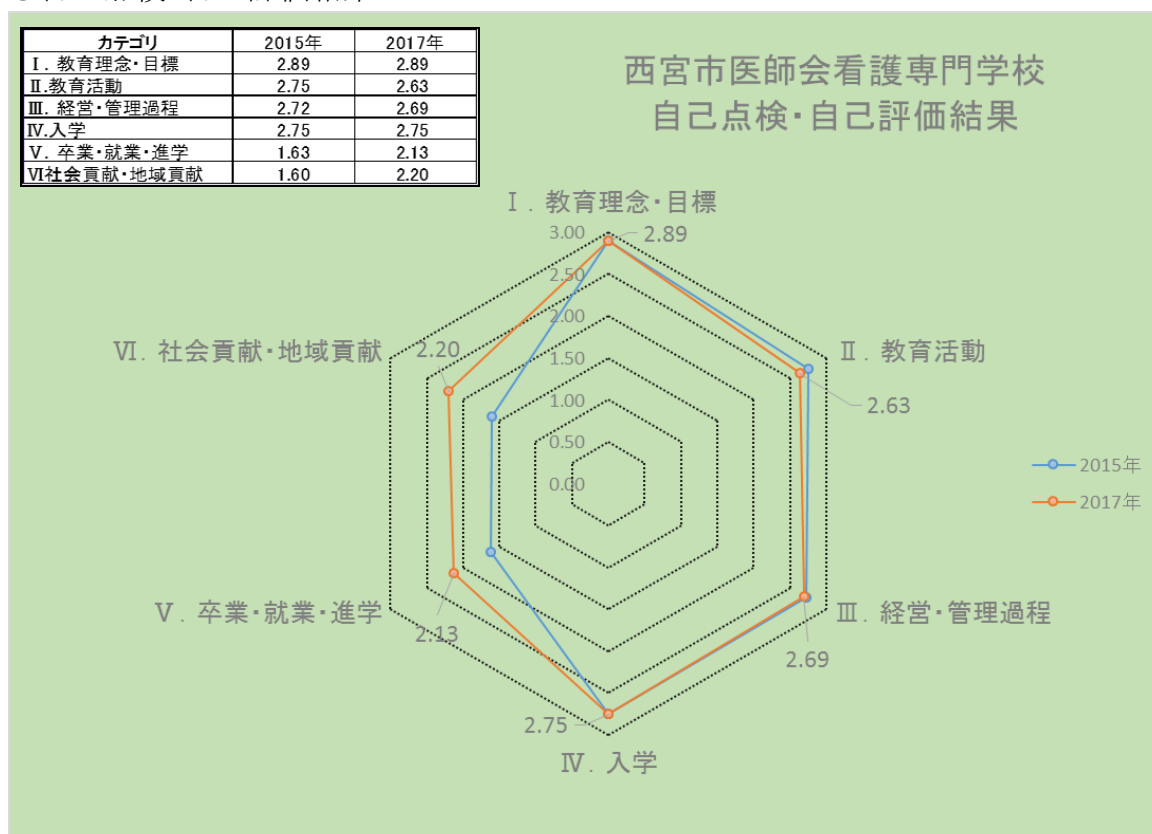
平成30年4月1日 自己点検・自己評価委員会

1) 厚生労働省 「看護師等養成所の教育活動等に関する自己評価指針作成検討会」報告書 <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2003/07/s0725-5.html> 2018年3月アクセス可能

2) 文部科学省 「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づく学校評価マニュアル

http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2014/05/30/1348119_01.pdf 2018年3月アクセス可能

○自己点検・自己評価結果



カテゴリごとの下位評価項目を、当てはまる:3, やや当てはまる:2, 当てはまらない:1として評価した平均を示している。

I 教育理念・教育目標	教育理念に関して、医師会立として地域保健医療の向上を図るために看護サービスの実践者を育成するとうたっており、本校の特徴を示している。教育の到達目標は卒業時の行動特性として示しているため、質の保証とともに教育活動の指針となっている。
II 教育活動	教育課程編成の考え方、構成等についての文書に基づいて教育課程を編成し、教育内容を配分している。「履修の手引き」「学生便覧」を作成、配布しており、単位認定の考え方、方法を明示している。授業評価アンケートを実施し、授業内容の改善に努めている。教員の自己研鑽、研究活動について予算化しているが、授業準備時間の確保や研究活動への支援については課題がある。
III 経営・管理過程	意思決定システムとして職員会議・教員会議・学校運営会議・医師会の会議が明示されており、日常のミーティングと諸会議で全職員の意思決定ができています。「教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）」（制度開始から3年目）の対象者13名が入学。3年目を迎え、対象者初の卒業生9名を出し、奨学金給付金について円滑に業務が行われている。業務用放送設備の改修工事など計画的に予算立案し、整備している。
IV 入学	入学選抜の考え方、入学試験実施については、学則・規程に基づいて実施している。在籍学生の動向についても把握し、入学試験内容を変更（H29年度入学生より）し、日々の教育活動に反映している。業者主催の進学相談会へも積極的に参加し、前年より参加回数を増やしている。
V 卒業・就業・進学	進路指導を実施し、おおむね適切な進路選択ができています。市内を含め県内の就業率もよく、教育理念との整合性があるが、卒業後の活動状況についてアンケート調査を実施し、卒業後も看護職として働いていることが確認できた。
VI 社会貢献・地域貢献	現在、地域社会と交流する委員会は学校主催では実施しておらず、本校発信での公開講座などは活動していない。しかし、実習病院を中心とした近隣病院の防災訓練や西宮市防災訓練に参加しており、ある程度の地域連携は行っている。また、兵庫県内高校、特に西宮市内における、進学ガイダンスには、積極的に参加し、進路相談の実施を行っている。

○2004年～2014年の自己点検・自己評価結果

カテゴリー	2004年	2008年	2009年	2010年	2013年	2014年
I 教育理念・教育目的		2.5	2.5	2.5	2.5	2.8
II 教育目標		2.7	2.7	3.0	2.9	3.0
III 教育課程経営	2.5	2.5	2.6	2.8	2.9	2.9
IV 教授・学習・評価過程	2.6	2.5	2.5	2.8	2.9	3.0
V 経営・管理過程		2.2	2.4	2.4	2.7	2.8
VI 入学		2.0	2.0	2.0	3.0	3.0
VII 卒業・就業・進学	1.9	1.6	1.6	1.6	1.5	2.0
VIII 地域社会／国際交流		1.1	1.1	1.3	1.8	2.1
IX 研究	1.5	1.7	1.5	1.7	1.3	1.7

